

令和元年 大規模災害被害状況（台風15号・19号および大雨） R1.11.6時点

	支部	支部長	支援金 要請提出	罹災報告書 提出	卒年	被害の概要
1	岩手県	鈴木雅夫	10月31日	10月31日	S46	床下浸水 診療には支障がない
				10月31日	H12	床下浸水 診療には支障がない
				10月31日	S37	診療所雨漏り、駐車場30cm浸水 診療に影響はしていない
				10月31日	S37	診療所雨漏り、駐車場30cm浸水 診療に影響はしていない
2	福島県	森田欣吾	11月6日	11月6日	S54	自宅が破滅的被害を受け、診療までに1週間以上かかる状態
3	栃木県	矢島俊助	11月6日	11月6日	S42	診療所が被害を受け、診療までに3～6日かかる状態
					H3	診療所が被害を受け、診療までに3～6日かかる状態
4	千葉県	木俣 茂	9月25日			別紙アンケート集計
5	渋谷	関川嘉昭	11月6日	11月5日	S47	診療所が壊滅的被害を受け、診療までに1週間以上かかる状態
6	神奈川相北	大塚哲也	11月6日	10月23日	S47	住宅兼診療所。10月12日と16日停電により診療不可。
7	北信	青木篤敬	10月29日	10月29日	S36	診療所の半地下の機械室が浸水。コンプレッサー故障。修復に1週間。 診療ま までに3～6日ぐらいかかる状態
				10月29日	H19	自宅が床上浸水。2階は無事だが現在も近くの親戚に身を寄せている。 自宅は 片付き始めたよう。
8	佐賀県	副島 渉	10月30日	9月9日	H9	自宅の床上浸水 診療までに1～2日ぐらいかかる状態
	茨城県	大野勝己	要請予定	10月22日	S61	診療所は無事でしたが、自宅屋根が吹き飛び、その後の大雨で天井、壁、床が水 浸しになりカビや悪臭等あり、住める状態でない。
					S52	門扉の破損、診療室の屋根がかなり破損の被害がありました。